

始めてみませんか、生ごみの減量

家庭から出る燃やせるごみのうち、約4割が「生ごみ」。水分を多く含んでおり、焼却には、多くのエネルギーを必要とするため、「生ごみ」の減量は課題の一つとなっています。
 今回のリサイクルおおいたでは、「生ごみ」の減量に、生ごみ処理機を使用している甲斐貴久子さんにお話しを伺いました。



生ごみの減量に取り組んでいます!

甲斐 貴久子さん (ふじが丘)

我が家で使っているのは、電動式の生ごみ処理機です。夫が趣味でよく釣りに行っていたので、魚をさばくことが多く、内臓などの処理にちょうどよいと思い購入しました。魚だけでなく、野菜の皮や茶がらなど、1日分か2日分の生ごみをまとめて乾燥させています。容器に入れたときには半分ほどあつた生ごみが、4分の1くらいにまで減るんですよ。
 以前はキッチンに生ごみ処理機を置いていたのですが、魚を入れたときに、臭いが少し

気になることがありました。でも、今は軒下で使っているのでも、臭いは全く気になりません。音も静かで、夜中に2時間くらいなので、電気代が特に高くなつた実感もありません。
 日ごろから、食材の使いきりや食べきりにも取り組んでいるのですが、生ごみ処理機も使うことで、食べ物をそのまま捨ててしまうことが、ほとんどなくなりました。今では捨てる生ごみは、鶏や魚の骨くらいです。古紙や資源プラの分別にも意識して取り組んでいるので、燃やせるごみを出すのは週に1回、20リットルの指定有料ごみ袋が一袋で済んでいます。軽いため、ごみの処理がすごく楽なんです。
 生ごみ処理機は簡単に生ごみを減らすことができ、手間がかからないのが、いいところですね。これからも使い続けたいです!

今日から実践『3きり運動』!

市では、食品ロスや生ごみを削減するために、『3きり運動』を推進しています。食材は上手に無駄なく使いいきり、おいしく残さず食べる食べきり、生ごみはしっかりと水分をきる水きり、「もったいない」の意識を持ち、できることから取り組みましょう。

2年12月～3年1月にリサイクルのSNSで「HOME to 3きりコンテスト」を開催し、市民のみならずから「3きりアイデア」を募集しました。今回は、コンテストの優秀作品をご紹介します!

野菜の皮を上手に使いいきり!

ダイコンとカブの皮ポテト



- ①ダイコンやカブの皮を厚めにむき、フライドポテトのように細く切る。
 - ②軽く塩もみをして水分を抜く。
 - ③表面の水分をとり、片栗粉をまぶして揚げる。
- ★味付けは、のり塩、粉チーズ、ケチャップなどお好みで!
- 簡単で、ホクホクおいしい!
 子どものおやつや大人のおつまみにもなります。



リサイクルの公式SNSアカウントで、ごみ減量に役立つ知識や食材の使いきりレシピを発信中です! ぜひフォローしてください!

市ごみ減量・リサイクル推進
 イメージキャラクター
 リサイクルン

@recyclen_oita で検索!



Twitter (ツイッター)



Instagram (インスタグラム)

申請の際は、事前にご相談ください

対象	補助率	限度額	申請条件
ごみステーションの設置	2/3 (注)	120,000円	年間の申請件数は、設置と改修などを合わせて、自治会が管理するごみステーション総数の1/2以内
ごみステーションの改修等	2/3 (注)	50,000円	※設置の場合は10年、改修は5年経過しないと再度の補助は受けられません。 (注) 市域内過疎対策事業における対象地域については、補助率4/5を適用します。
かぶ被せネットまたはシートの購入	10/10	3,500円	年間の申請件数は、自治会の管理するごみステーション総数の1/3以内
被せネット等の支給	現物支給	上記と同じ	

申請者: ごみステーションを管理する自治会(自治会長)

☎ 清掃業務課 568-5763
 東部清掃事業所 523-0322 大南支所 574-7868
 西部清掃事業所 541-5473 佐賀関支所 575-1122

自治会が管理するごみステーションの設置等に補助します

ごみステーションの環境向上にお役立てください



ご利用ください 生ごみ処理機器購入補助金

家庭から出る生ごみの減量とリサイクルの推進を図るため、家庭用生ごみ処理機器の購入に対する補助を行っています。

- 【補助の対象機種】 乾燥・発酵・分解等の方法により生ごみを減量または堆肥化させる機器
- 【購入先】 市内の販売店
- 【補助額】 本体購入価格(消費税含む)の3分の2
 (上限額: 電動式 30,000円、非電動式 15,000円)
 ※3年4月1日より、補助率を3分の2に引き上げました。



他にも、コンポスト・ボカシ容器の貸与や段ボールコンポストの支給を行っています。詳しくは、ごみ減量推進課までお問い合わせください。

☎ ごみ減量推進課 537-5687